学校通信 第158号
2022年5月14日発行

HOOH

学校法人希望が丘学園
鳳凰高等学校

メディカルシステム科
総合福祉科
看護学科基礎課程・専門課程
普通科文理コース
普通科特進コースⅠ類・Ⅱ類

全ての出会いに意味がある。ようこそ鳳凰高校へ。

▲新入生代表宣誓
普通科文理コース1年9組　川畑（かわばた）　悠（はるか）さん(枕崎中出身)

▲新入生代表宣誓
看護学科専門課程1年1組　山神（やまがみ）　楓（かえで）さん(枕崎中出身)

令和4年4月9日、高等学校第58回・看護学科専門課程第18回入学式が本校体育館等で行われた。県内はもちろん、北海道や沖縄県などを含む全国各地より集まった高校1年生314名、看護学科専門課程1年生154名、合計468名が新たなスタートをきった。

新型コロナウイルス感染症の影響により、令和4年度も入場制限を設けて挙行された。式辞を述べた久永校長は「何事にも積極的に取り組み、早く学校生活に慣れることを意識しましょう。規則正しい生活を意識することで、健康的に楽しい学校生活を送れるようになります。人との出会いには全て意味があります。多くの仲間たちとかけがえのない思い出をつくってください。」と新入生を激励した。コロナ禍で大変な状況が続くが、新入生達は緊張した面持ちながら、新たな学校生活に期待を膨らませた。

新任の先生紹介

今年度は18名の先生方を新しくお迎えしました。

※生徒の皆さんへ

私の出身は兵庫県です。鹿児島県には一度も来たことがありませんでした。この鹿児島県の鳳凰高校でどんな出会いがあり、どんな経験をすることができるのか、緊張と期待を胸にやってきました。一年間様々な場面で皆さんと関わっていくと思いますが、一緒に頑張っていきたいと思っていますのでよろしくお願いいたします。

澁谷　一斗　先生(福祉)

1列目（左から）	
重田　結衣子	高校3年11組副担任（理科）
田島　徹志	高校1年4組副担任（看護）
作元　千恵	高校3年7組副担任（看護）
永嶺　真美	高校3年5組副担任（看護）
大迫　希一朗	高校2年3組副担任（看護）
岩井　花音	専門課程1年1組副担任（看護）
川邊　葵依	専門課程1年2組副担任（看護）
澁谷　一斗	高校3年2組副担任（福祉）
飯田　浩平	スクールバス技術員
2列目（左から）	
久保田　貴美子	高校1年8組副担任（家庭）
福元　彩香	専門課程1年3組副担任（看護）
玉利　優衣	養護教諭
廣森　雄飛	専門課程2年1組副担任（看護）
西　翔平	総務情報管理研修部
日置　光久	学園統括顧問
清藤　浩一	支援寮監
清藤　美和子	支援寮監
有馬　純	スクールバス技術員

看護学科

全国一の募集定員を誇る看護学科。
今回は専門課程2年生の校内演習を紹介。

『最終学年始動』

専門課程2年生にとっては、いよいよ集大成となる1年間が始まった。

看護学生にとってこの1年は、各領域でのより実践的な実習・演習を経て、知識・技術を再確認するとともに、2月に行われる国家試験対策にも取り組むという最も過酷な年となる。

早速、4月11日より母性看護学の校内演習がスタートした。母性看護とは、親になることへの援助を通して、次世代の健全育成を目指す看護学である。演習では、基本的な観察・技術を身につけることはもちろんのこと、対象とその家族の幸せを第一に考え、家族の役割獲得への支援を目標にしている。また、妊娠から出産に至る一連の事例をアセスメントし、看護実践に繋げ、切れ目のない看護援助が身につけられるよう工夫している。ただ、妊娠・出産を経験したことのない生徒にとって、対象者を理解することは困難で、特に男子生徒にとっては大きな壁となる。そのため、教員が妊産褥婦役を行い、臨場感のある演習を通して意見討論し、最善の看護が導けるよう試行錯誤を繰り返していった。

本校看護学科では、こうして全ての領域の演習・実習をクリアすることで、生徒それぞれの看護観を確立し、臨床の場で活躍できる実践力の高い医療従事者を目指している。

そういう観点からも今回の演習は目標達成のための大きく、貴重な第一歩となったことだろう。

演習後にインタビューしました!

☆感性が豊か。主体的に演習を行った吉岡愛華さん☆

（大分県　竹田中出身）

妊娠、出産という生理過程で何を目標とし対象者と関わっていけばよいのか、経験のない私にとって大きな壁となりました。しかし、先生方の出産体験の講話や動画を見て、対象者の気持ちに近づけられるよう声かけや援助を工夫することで実りある演習となりました。

☆実習委員であり、演習でリーダーシップを発揮した山田芽依さん☆（芦花部中出身）

妊婦役のリアルな演出で現実感のある演習となり、活発な意見交換が行われました。また、講義で習ったことが実践で活用され積極的な演習にすることができました。

令和3年度　進学・就職実績

第111回看護師国家試験　合格率　96%

第34回介護福祉士国家試験　合格率　84%

〈進学〉

■国公立大学

鹿児島県内

鹿児島大学
（歯学部・工学部・理学部
法文学部・教育学部）
鹿児島県立短期大学

鹿児島県外

埼玉大学
信州大学
長崎大学
名桜大学
下関市立大学

■私立大学

鹿児島県内

鹿児島国際大学
鹿児島純心女子大学
志學館大学
鹿児島女子短期大学
鹿児島純心女子短期大学

鹿児島県外

駒澤大学
城西大学
日本大学
帝京大学
南山大学
四日市大学
龍谷大学
京都外国語大学
京都女子大学
四日市大学
徳島文理大学
福岡大学
日本経済大学
九州国際大学
久留米大学
熊本保健科学大学
九州保健福祉大学
他

〈就職〉

日本郵便株式会社
株式会社鹿児島銀行
株式会社山形屋
陸上自衛隊
山口県警
上東建設
康生産業株式会社
株式会社田川組
森建設株式会社
社会福祉法人　喜入会
社会福祉法人　秀風会
三宅病院
社会福祉法人　恵心会
社会福祉法人　慶生会
加世田病院
なかやま脳神経外科
さこだ歯科
藤井歯科医院
他

CLOSE UP

躍動する部活動生。今年度の活躍にも期待。

数ある部活動の中でも今回は2つの部活動に注目した。

男子テニス部 ～全国選抜高校テニス大会ベスト8!～

強化部として数々の大会で好成績を残してきた男子テニス部。

3月下旬に行われた第44回全国選抜高校テニス大会では、毎日の綿密な練習の結果が現れ、団体戦ベスト8入りを果たした。

南（みなみ） 晴空（はるく）さん

男子テニス部部長

普通科特進コースⅡ類3年（福岡県友泉中出身）

個性の強いメンバーをまとめるキャプテン。

Q1.第44回 全国選抜高校テニス大会の感想は?

団体戦で表彰台に上るという目標にはあと一歩届かなかったのですごく悔しかったです。だけど、全員で同じ目標に向かってがんばれたことは良い経験になったと思います。

Q2. 毎日の練習で心掛けていることは?

試合のほうが緊張するので、意識して試合に近づけられるようにミスの回数を制限するなど自分にプレッシャーをかけています。

Q3. 試合前の緊張のほぐし方を教えてください。

団体戦では、まず汗をかくくらい体を動かして、心拍数をあげることで体が固まらないようにしています。あとは試合を楽しめるように、緊張を楽しんで自分に優しくするようにメンバーに声かけをしました。

Q4. ダブルスがメインということですが、ペアとの連携で工夫したことはありますか?

最初はなかなか息が合わず、顧問の兼子先生も心配していましたが、ペアの本薗慶人（普通科特進コースⅡ類3年、谷山中出身）と話し合って、2人とも身長が高いという強みを生かすために、前のほうでプレイするよう工夫して練習しました。

Q5. これからの意気込みは?

新1年生が入ってさらにパワーアップしたと思うので、まずは、インターハイの県大会・九州大会を優勝したあと、全国大会優勝ができるようにみんなで切磋琢磨して頑張っていきます。

書道部 ～九州沖縄大会準優勝～

音楽に合わせてフリをしながら、大きな紙に書を書き上げる「書道パフォーマンス」。11名（3年生2名、2年生9名）の部員は、全員が書道パフォーマンス未経験者であるが、数々のイベントで活躍している。

昨年は、1・2年生のみのチームで、0から作品を作り上げ、第1回全国高校生グランプリ九州沖縄大会で準優勝という好成績を残した。

中倉（なかくら） 安里（あんり）さん

書道部部長

看護学科3年（長崎県川棚中出身）

書道部部長としてチームを引っ張る中心的存在。

Q1　書道を始めたのはいつですか?

私は書道部に入部してから書道を始めました。実際に目の前で書道パフォーマンスを拝見し、自分もパフォーマーとして活躍したいと思っていたところ、顧問の中堂園先生に誘われて入部したのがきっかけです。現在の書道部は書道未経験者の部員が6名、書道パフォーマンス経験者は0名という、ほとんどが0からスタートの初心者チームです。

Q2　どんな練習をしているのですか?

書道は文化部と思われがちですが、大きな筆を持ち、普段使わない筋肉をたくさん使って字を書く“スポーツ”なんです。音楽に合わせて全員の動きを揃えたり、一連の細かい動きなどを何度も繰り返し練習したりするため、とても体力を使います。日頃の練習では部員同士で連携を図り、機敏な動きで美しいパフォーマンスをすることを心がけています。

Q3　書道パフォーマンスの魅力を教えてください。

大きく真っ白な紙に、アレンジと動きを加えるだけで、大きなメッセージ性があり、見る人に感動を伝えられることです。文字だけでなく、テーマに沿った絵や色、演技が合わさり、一つの作品を作り上げることができます。見る人に感動を与えるだけでなく、私たちにとっても一つの作品を作り上げることは達成感・自信や成長に繋げることができています。

今後は、コロナが収束し、イベントが増えることを信じて、依頼されたことに対して真剣に取り組んでいきたいと思っています。

鳳凰トピックス

生徒会入会式、JRC登録式、部活動紹介

4月11日に生徒会入会式、JRC登録式が、13日に部活動紹介が行われた。新型コロナ対策のため1年生のみ体育館で実施。2、3年生は各教室でリモートでの参加となった。生徒会入会式では、生徒会長の西岡ひよなさん(看護学科3年　谷山中出身)より、「ぜひ自主的に行動しましょう。全てに対し、常に100点を目指す必要はありません。時には自分が納得するゴールでいいのです。休むことも大切にしながら後悔のない楽しい学校生活を。」と1年生にエールが送られた。

部活動紹介

学年旗貸与

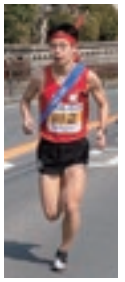
生徒会入会式

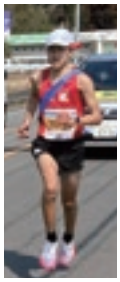
駅伝部

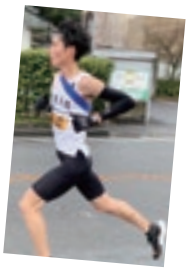
県下一周駅伝、地区対抗女子駅伝で活躍!

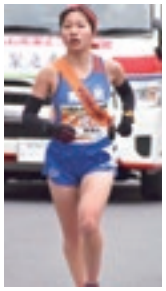
2月19日より5日間にわたって行われた県下一周市郡対抗駅伝大会に、本校駅伝部男子3名と、陸上部顧問の石山先生が出走した。選手は連日それぞれの出身地区チームで力走し、各チームの激戦に貢献した。また、1月30日、第35回鹿児島県地区対抗女子駅伝大会にも駅伝部より多数の生徒が出場。それぞれのふるさとのチームの一員として活躍した。

川辺チームとして出場した谷門光莉さん(普通科特進コースI類2年　金峰中出身)は「来年も出場し、もっとよい走りができるように励みたい」と語った。









ボランティア部

コンタクトレンズケース、ペットボトルキャップを回収しています!

ボランティア部では年間を通し、使い捨てコンタクトレンズケースやペットボトルキャップの収集、呼びかけを行っている。回収後は洗浄、乾燥させた後リサイクルされ、様々な製品になったりワクチンに交換されたりすることになる。ボランティア部員が熱心に全校生徒に呼びかけた成果が現れ、昨年度は学校全体で90kgのペットボトルキャップを回収し、ワクチン23本分になった。4月11日におこなわれたJRC登録式でも活動報告を行いメンバーは「ついそのまま捨ててしまうケースやキャップだが、是非回収ボックスへ入れて欲しい」と呼びかけた。

サイエンスクラブ

自給率200%プロジェクト「ゆめちから」栽培研究プログラム!

サイエンスクラブは昨年度より「ゆめちから」というパン用国産小麦の栽培プログラムに参加している。校舎の屋上で日々水や肥料を与え、観察しながら小麦の生長を見守っている。「課題研究校としては鹿児島県の高校で初めてプロジェクトに参加することになりました。まずは鹿児島の温暖な気候の下でも小麦をたくさん収穫できるようになることが目標です。」とメンバーの一人である福元彩海さん(普通科文理コース3年　金峰中出身)は語った。

鳳凰高等学校 HOOH HIGH SCHOOL
SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
鳳凰高等学校は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

学校通信158号　HOOH
発行日：2022年（令和4年）5月14日
発　行：鳳凰高等学校　鹿児島県南さつま市加世田唐仁原1202
TEL：0993-53-3633　FAX：0993-52-7974
http://www.hooh.ed.jp